

第 31 回 42 年白門会定時総会議事録

1. 日時：令和 6 年 6 月 13 日（木）14：00～16：00

2. 場所：中央大学駿河台キャンパス学会会議室

3. 出席者：18 名（別紙）

4. 逝去された会員に対して黙祷

5. 会長挨拶

当日牧会長欠席のためメールで送られた挨拶を飛田副会長が代読

6. 議長選出

会則により議長は会長に代わって副会長の中から飛田副会長が代行することで全員異議なく決定

7. 議案審議

①第 1 号議案：令和 5 年度事業報告、第 2 号議案：令和 5 年度収支報告

第 1 号議案、第 2 号議案を一括審議することで出席者全員に了承された。

事務局、原澤幹事長から内容について説明があり出席者全員拍手をもって承認。

続いて、阿部会計監事から監査報告があり同じく承認された。

②第 3 号議案：令和 6 年度以降の運営方針

原案の「2. 具体的組織・運営方法の変更点について」にある「V. 年次支部には参加しない。」について、複数の出席者から「学会の年次支部に参加することは学会に属している以上必須ではないか」との意見があり議論の結果、「本件については新執行部に委ねる」とする付帯意見を付して承認された。

③第 4 号議案：第 3 号議案にもとづく会則の改定

事務局の説明について、副会長が 1 名となっているが若干名必要ではないかとの意見があったが、組織を簡素化すること、新会則では必要な場合は総会開催が速やかにできるので、改定も速やかにできるなどの理由が説明された。

また、会計監事についても複数必要ではないかとの意見が出されたが、郵送などで会計監査は可能であり原案通りとなった。

なお、会則の改定は出席者の 3 分の 2 の賛成を必要とすることから、挙手により、出席者に諮り、3 分の 2 以上の賛成で原案通り承認された。

④第 5 号議案：令和 6 年度事業計画、第 6 号議案：令和 6 年度予算について

第 5 号議案、第 6 号議案を一括審議することで出席者全員に了承され、事務局から説明の後、出席者全員の拍手をもって承認された。

⑤第 7 号議案：42 年白門会創立 30 周年記念誌発行について

事務局から原案と別に配布の「記念誌投稿のお願い」に基づき説明があり承認された。

⑥第 8 号議案：会長、副会長、会計監事選任の件

第 4 号議案で承認された新しい会則に則り、会長に安藤良一会員（新任）、

副会長に鈴木昭子会員（留任）、会計監事に阿部信雄会員（留任）の選任が承認された。

⑦第9号議案：42年白門会名義の預金口座等の変更について

現在42年白門会では、下記3口の口座を有しているが、会則の改定、幹事長の交代に伴い、以下の処置を行いたいとの事務局からの説明があり、全員異議なく承認された。

記

1. 会計担当者の設置

会計担当者を設置し、稲留昌利会員を当てることとします。

2. 42年白門会の銀行口座について以下の通りの処置を行います。

なお、実施日は令和6年6月13日以降で事務処理の準備が整い、かつ、当該銀行に届け出た日以降とします。

①ゆうちょ銀行振替口座 口座番号:略

口座名義：42年白門会代表者原澤康嗣 については閉鎖（解約）

②ゆうちょ銀行総合口座 記号 番号 略

口座名義；中央大学42年白門会代表者原澤康嗣 については解約

③三井住友銀行普通預金 略 支店 店番号 略 口座番号 略

口座名義：42年白門会原澤康嗣については、名義を42年白門会代表者稲留昌利に変更し、届出印鑑を稲留昌利のものに、
所在地を 会計担当者稲留昌利の自宅 略 に変更する。

以上で議案審議が終了し、飛田議長が退席した。

（議案外事項）

1. 令和6年4月2日実施の創立30周年記念祝賀会報告（令和6年度事業）が事務局からなされた。

2. 選任された安藤新会長から新任のあいさつがあり、幹事長に林 直清会員が指名された。
また、会計担当者には、稲留昌利会員が指名された。